

平成22年度2月補正予算案(当初提案分)の概要

補正予算の規模

・補正予算額 5,633百万円

(財源内訳:国庫5,601百万円、繰入金101百万円、一般財源△69百万円)

※補正後の平成22年度総予算額 479,574百万円(H22当初予算比+3.1%、前年度同期比△8.1%)

主な事業内容

1. 地域活性化交付金(国補正予算)を活用した事業展開 1,941百万円

※平成23年度へ全額繰越

- (1)地域産業の支援・創出、県内消費の拡大
 - ・(仮称)奈良県プレミアム商品券の発行(384)
 - ・ものづくり企業の新商品・新技術開発、新事業展開の支援(研究備品の整備)(94) ほか
- (2)農林業の振興
 - ・うだ・アニマルパークの活性化(多目的休憩施設の設置等)(76)
 - ・畜産技術センター、家畜保健衛生所、森林技術センターの研究機器等の整備(12)
- (3)健康づくりの推進、医療・福祉の充実
 - ・DV被害者支援体制の強化(DV相談支援センター相談機能強化、民間団体の活動支援等)(18)
 - ・結核予防事業(保健所に画像診断システム導入)(2)
- (4)学びの支援
 - ・東アジアサマースクールの企画運営(51)
 - ・図書館情報館オープンシアターの実施、図書・資料等の充実(192)
 - ・県立学校の施設設備等の整備(図書の充実、施設改修、実験実習設備の整備等)(429) ほか
- (5)安全・安心の確保
 - ・交通安全施設老朽化対策(老朽化した信号柱の更新等)(297)
 - ・犯罪被害者対策支援体制の強化(1) ほか
- (6)景観・環境の保全、くらしやすいまちづくり、協働の推進
 - ・奈良の景観創造事業(花いっぱい推進)(40)
 - ・(仮称)協働推進センターの整備(5) ほか
- (7)県有施設の整備・改修
 - ・文化施設、県民利用施設等の整備・改修(184)

2. 基金積立(国補正予算を活用した基金の造成又は積み増し) 3,585百万円

- ・緊急雇用創出事業臨時特例基金(60)
- ・障害者自立支援対策等臨時特例基金(44)
- ・介護基盤緊急整備等支援基金(698)
- ・安心こども基金(500)
- ・医療施設耐震化促進基金(848)
- ・自殺対策緊急強化基金(9)
- ・妊婦健康診査支援基金(71)
- ・子宮頸がん予防ワクチン等接種緊急促進基金(1,207)
- ・新しい公共支援基金(139)
- ・森林整備加速化・林業再生基金(10)

3. その他 107百万円

- ・子宮頸がん予防ワクチン等接種事業(市町村が実施する子宮頸がん予防ワクチン等接種事業に助成)(101)
- ・介護職員等のたん吸引等研修体制の整備(研修に必要な機器等を整備)(5) ※平成23年度へ全額繰越

※単位未満をそれぞれ四捨五入しているため、端数において合計と一致しない場合があります。